

市町村合併 3

1月28日 と31日 に、

佐久市・臼田町・浅科村施設見学会が開催されました。

お互いのまちを知り、交流と相互理解を深めようといわれたこの見学会には、あわせて50名を超える町民のみなさんが参加されました。

「参加されたみなさんの主な感想をご紹介します。は印象に残った施設について、は全体的な感想です。」

60代女性より

うな沢第2最終処分場：あれだけ大規模な処分場がまちの中にあり、驚きました。周辺住民のみなさん深い理解・協力があったからこそものと思います。処分場から排出される汚水を浄化して環境を保全する処分場の努力がうかがえました。児童館など、子どもを中心に



▲うな沢第2最終処分場で、汚水の浄化過程を見学。



▲高い天井、広い客席を誇るコスモホール。

考えられた施設が多くあり、誰でも利用できて、小学生も保育園児も、縦のつながりで遊べる場所が必要だと強く感じました。自分の町の中からの視点だけではなく、広い目で見ていくことが大事で、今回の視察はたいへん勉強になりました。

60代男性より

コスモホール：舞台裏の広さと使い勝手の良さに感心しました。余裕のあるスペース、控え室や用具置き場の位置など、舞台裏の動きを考えて作られており、こうした出演者やスタッフへの気配りが良い演劇や音楽につながるのだと感じました。また、佐久コンサート協会の活発な活動の様子も見られ、学べ

き所が多かった。

佐久クリーンセンター：ごみ処理施設がまちの中にあるということは、常に周辺住民の目が届いており、環境の保全につながるため、賛成できます。

一日で全部を深く理解するのは困難です。問題を抱えている部分も見せ合って、はじめてお互いを理解していけるので、こうした施設見学会をはじめ、どんな情報公開をしていくことが重要だと思います。

60代男性より

佐久情報センター：周辺地で自宅にいながらにして、テレビ電話を通じて病院の先生の相談が受けられる遠隔医療システム



▲佐久クリーンセンターでゴミ焼却施設の厳格な管理体制を見学。



▲佐久情報センターで遠隔医療システムを体験。

を実際に体験し、情報技術の進歩を実感しました。過疎地域を支えるためにも、こうした高度な情報技術を利用していくべきだと感じました。

佐久クリーンセンター：高度な技術で作られた焼却、排ガス浄化システムで、周辺住民のみなさんと取り決めた環境基準を守っているという説明を聞いて、感心しました。

見習う所がたくさんあったと思います。住民のためにサービスの向上を図ることが大事で、時代の流れに合わせた設備づくりが必要である。情報化、環境問題、子どもの教育などの重要な分野にいかに取り組んでいくかが大切である。

▼事務事業のすり合わせ について検討開始

1月に入り、4市町村の行政サービスの内容（例えば証明書発行手数料、ゴミの収集方法など）の現状を確認し、新市ではどのようなサービスを行なっていくか話し合う事務事業のすり合わせ協議が始まりました。（協議の流れや基本原則については広報2月号をご覧ください）
これまで佐久市・白田町・浅科村の3市町村で調整を行っていた約二千項目について、望月町を加えて改めて協議が行われます。市町村の担当職員による各専門部会等での協議を経て、最終的に合併協議会で協議されます。主なすり合わせ調整結果については、「広報」や「合併協議会だより」でお知らせします。



第2回合併問題シンポジウムが開催されます

みんなで考えるこれからのまちづくり。ぜひご参加下さい！

開催日 平成16年3月14日(日)PM13:30

開催場所 駒の里ふれあいセンター 大ホール

☆お隣りさんを、
もつと知ろう！

春頃に施設見学会を開催する予定です。詳しくは、広報などでお知らせします。

合併に関するご意見・

お問い合わせは

合併対策室 2081へ



▲まちの発展に向けた活発な議論が期待されます。

2月6日、望月の振興に関する計画の策定や審議をする第1回望月町振興計画審議会が開催されました。審議会は、町議会議員、教育委員、農業委員などのみなさんで組織することが定められていますが、住民のみなさんから幅広くご意見をお聞きするために、今回は一般から募った5人の公募委員に参加いただき、「新市建設計画」「過疎地域自立促進計画」など、まちづくりについて共に考えていきます。

委員(敬称略)	住所	備考
田中幸男	入布施	町議会議員
岡部捷二	堀端	"
小林松子	協西	"
土屋しのぶ	牧布施	"
土屋けい	牧布施	町教育委員長
小泉奎一	岩下	町農業委員長
伊藤一紀		県派遣交流職員
武重茂雄	堀端	町商工会長
篠原律子	抜井	町女性ネットワーク21代表
竹内健治	栄町	NPO望月まちづくり研究会代表
佐藤嘉洋	三井	町商工会青年部長
井出仁	三井	公募委員
清水泰昭	東町	"
真山杉子	西町	"
岩下智行	天神	"
小松博文	中居	"

振興計画審議会「新たなまちづくり」を考える



▲2月9日、布施地域コミュニティーセンター

2月7日、御鹿の郷ふれあいセンターで、また2月9日には布施地域コミュニティーセンターで町政懇談会がそれぞれ開催され、町より合併に関する現在の状況やこれからの予定などについて説明が行われました。質疑応答の場面では、日頃の町政に対する疑問や意見とともに、合併したら除雪はどうなるか、など合併問題に関する具体的な質問、意見が活発に出されました。

町政懇談会で合併問題について話し合い



▲2月7日、御鹿の郷ふれあいセンター